

OTCデリバティブの清算業務の動向

1. CDS取引に係る清算業務の概況
2. 金利スワップ取引に係る清算業務の概況

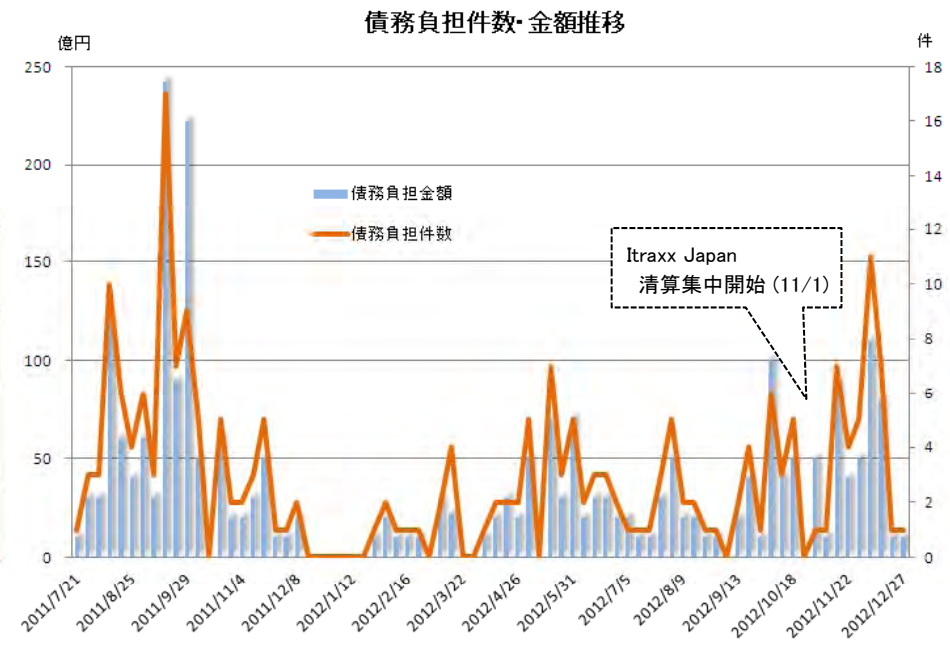
平成25年1月31日

日本証券クリアリング機構

1. CDS取引に係る清算業務の概況

- 清算業務開始日： 2011年7月19日
- 清算対象銘柄： iTraxx Japan 50(個別CDSの50銘柄を対象としたインデックス)の全シリーズ(現在、シリーズ9~18)
- 清算参加者： 9社 (清算委託者 2社)
- 債務負担残高： 2,555億円(業務開始来の債務負担件数合計は213件)

(2012年12月末現在)



2. 金利スワップ取引に係る清算業務の概況(1)

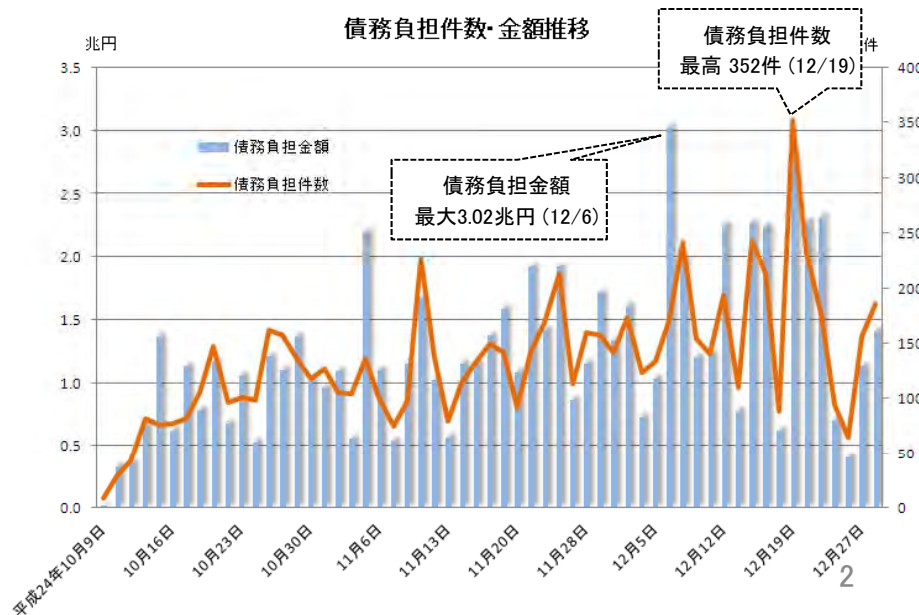
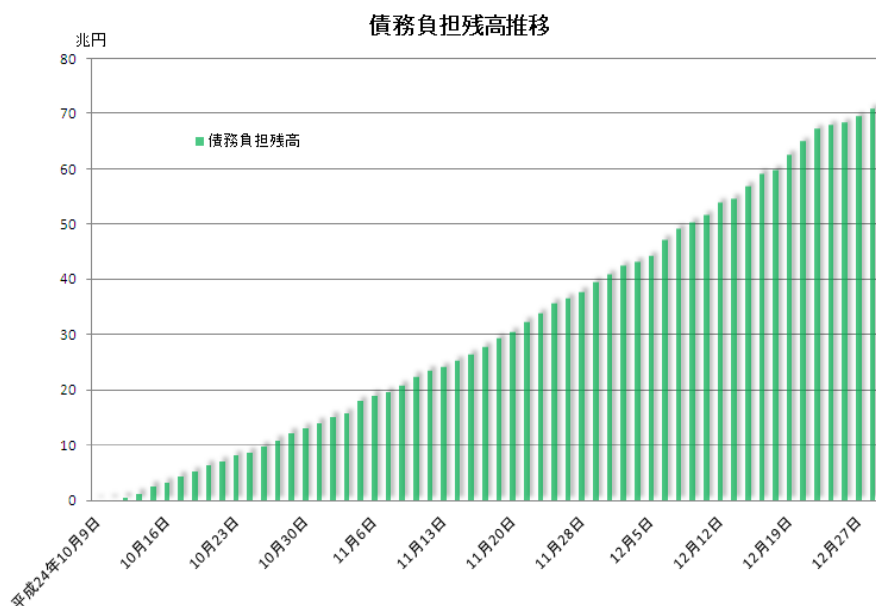
業務の概要

清算業務開始日	2012年10月9日
清算対象取引	変動金利が3か月LIBOR又は6か月LIBORである、いわゆる「プレーン・バニラ」型の金利スワップ取引
清算参加者	21社(日系9社、外資系12社)。このほかアフィリエイトが11社参加

昨年10月の稼働以来、取扱高は堅調に推移

- 債務負担件数(1日平均) : 135件(業務開始～2012年末までの債務負担件数合計: 7,677件)
- 債務負担金額(1日平均) : 1兆2,461億円
- 債務負担残高 : 約71兆円

(2012年12月末現在)



2. 金利スワップ取引に係る清算業務の概況(2)

OTCデリバティブ取引を巡る規制環境の変化と対応

➤ CCP利用の義務付けに係るグローバルな動き

→ 海外監督当局から、適格CCPとしての所要の認証を受けるべく準備中

- ✓ 米:ドッド・フランク法
- ✓ 欧州:European Market Infrastructure Regulation (EMIR)

➤ 非CCP取引に対する証拠金規制等

金利スワップ取引の清算に係る今後の検討項目等

2013年2月	<ul style="list-style-type: none">- TIBOR金利スワップ対応- 当局へのトレード報告機能等	2月25日開始予定。現在、参加者を交えた最終テストを実施中。
2014年2月以降	<ul style="list-style-type: none">- クライアント・クリアリング- 取引毎債務負担- リアルタイムリスク計算- コンプレッションほか	<ul style="list-style-type: none">・現状、いわゆるディーラーバンク間取引のみ・現状、1日2回の債務引受 ・取引件数・想定元本の削減